

高齢者のサポート情報誌について

竹原市では高齢化率が43%を超え、今後もさらに高齢化が進み、一人暮らしや高齢者のみの世帯、要支援・要介護認定者や認知症高齢者など、支援の必要な高齢者が急増することが見込まれています。

こうした状況に対応するため、高齢になっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、医療・介護・介護予防・住まい・生活支援が包括的に提供される「地域包括ケアシステム」の実現を目指し、地域の皆さまや関係機関等と連携し取り組みをすすめています。

この高齢者のサポート情報誌は、支援や介護が必要になっても住み慣れた地域で安心して生活ができるよう、ちょっとした困りごとの相談先や商品の配達や訪問、日常生活に必要なサポートをしてくれるお店の情報などを掲載しています。

このサポート情報誌を作成するため、生活支援コーディネーターが市内・市外にあるたくさんのお店に電話又は訪問をしました。お店や事業所の方からいろいろなお話を伺う中で、商品の配達や訪問だけではなく、事業者の方が日頃から地域の高齢者を温かく見守り、気にかけてくださっていることもわかりました。

また、手助けしてほしい人に対する情報はもちろんですが、この情報誌には「まだ元気だから、自分の得意なことを地域で活かしたい」といった手助けができる人に活躍の場を紹介しています。自分の力を地域で活かすことが介護予防になり、元気ではつらつと過ごすことができます。ぜひ積極的にボランティアなどに参加してみてください。

今後もさまざまなサポートをしてくださるお店を発掘し、地域の貴重な資源を大切に活かしながら、人と人がつながり、地域全体で高齢者を見守り支えていく体制が構築され、高齢者が安心して暮らせるまち「竹原市」となるように関係者で情報を共有し進めてまいります。

ご利用にあたってのお願い

今回掲載している情報は、生活支援コーディネーターが商工会議所や高齢者の関係機関から集めた情報をもとに作成しています。したがって、竹原市内のすべての情報を網羅できているわけではありません。また、お店の情報は、令和5年10月から令和6年1月初旬時点で情報収集したものであり、現在は変更されている場合があります。ご利用の際は、直接お店にご確認ください。